

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月26日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	津山市	代表者名	谷口 圭三
担当者部署	地域振興部生涯学習課図書館	連絡先電話番号	0868-24-2919
担当者役職	副館長	担当者氏名	菊入 典子
住所	708-8520 岡山県津山市新魚町17		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	参加者にオープンデータの必要性の意義から説明いただき、現時点の課題と今後の推進について当市の関係職員間で情報の共有ができました。各担当者からの質疑にも丁寧に対応していただきました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年2月24日	14時00分	16時30分		150
3-2. 派遣場所	会場名	津山市立図書館		最寄駅	津山駅
	所在地	岡山県津山市新魚町17		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演 (実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 津山市行政職員	人数 9 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	津山市では情報政策課によるオープンデータの取組と図書館の「flicker」を利用した取組を行っているが、現時点の課題と今後の進め方について、人事異動や担当者の変更により、これまでの積み上げと事業内容共有に課題があります。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	現状と課題の共有、さらに参加意識の向上を図りたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	行政がオープンデータに取り組む意義から説き起こし、課題と今後の推進について助言をいただきました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	担当者間で方向性と今後の具体的な取り組み内容が共有でき、オープンデータの利活用を推進するきっかけとなりました。支援後、担当者間で新たに「flicker」の利用方法の検討や情報交換を行っています。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="radio"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	津山市が著作権を持たない個人が撮影した写真や画像の登録、利活用についてさらに継続して助言をいただきたい。(第3回目に予定)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 担当職員の会議として実施したのでアンケートは行わなかった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input type="radio"/> ④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

